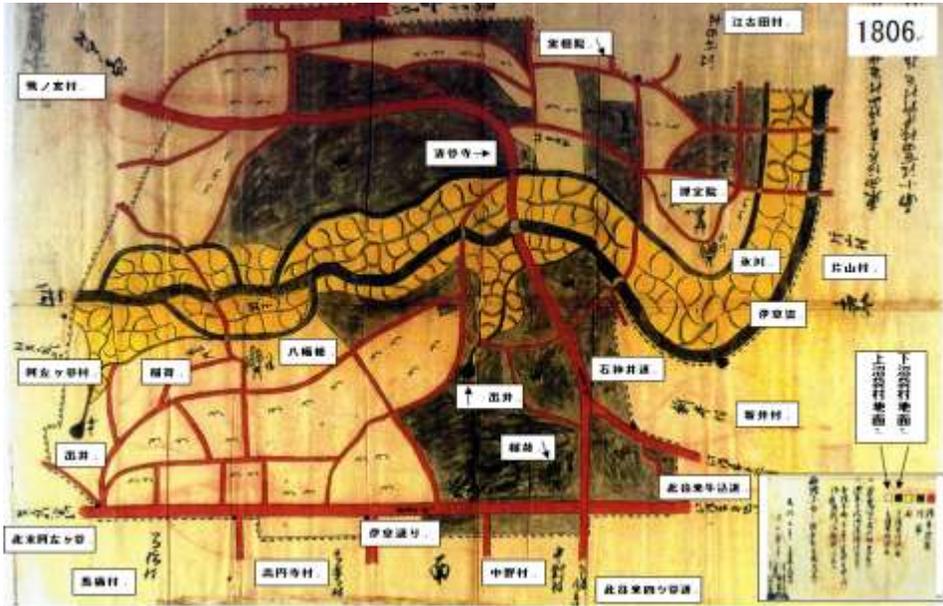


平成 25 年(2013) 7月15日号

発行/中野区大和区民活動センター運営委員会 編集協力/みんなの大和ニュース編集会議  
中野区大和町2-44-6 電話(3339)6125 FAX(3339)6126  
HP / http://nakano-yamato.gr.jp/ E-mail / nakano\_yamato@coast.ocn.ne.jp



江戸時代の和歌山藩領内図(堀江家文書絵図 文化三年1806年 沼袋村)  
絵図は上沼袋村と下沼袋村が複雑に入り組み色分けされ、凡例で中央左に八幡様の見える一帯は上沼袋村、ここが今の和歌山です。畑の中を何筋にもなっている川が流れ、中央の井草流(妙正寺川)には瀬(カワウソ)がいたらしいのです。

## 大和町を知ろう

なぜ今、大和町の歴史なのでしょう

大和町は、昭和の初め、中野区の誕生と相前後して生まれました。それ以前は何と云う町だったのでしょうか...  
それが昭和四十年頃行われた町名変更と、環七の開通等の結果、町の境界が変わってしまいました。そしてマンションに変わった家並、無くなった商店街と妙正寺川の河原や薄れた近所付き合、どれも在ったときの記録が無いと人々はすぐ忘れ、其処に歴史は無かった事となってしまうのです。現在の記録、古い記録、そして古い古い記録、これらを繋いでつくる大和町の歴史の旅を、皆様と一緒にしたいと思います。そしてそれが未来への旅の、道しるべになれば幸甚に思います。

大和町地域の歴史を編纂する会 編集長 布瀬川 浩一

### 資料の展示や、公開講座などがあります

(場所: 大和区民活動センター)

- ① 大和町歴史資料展  
(於: 大和ギャラリー)  
7月21日~8月6日
- ② 公開講座開催  
編纂委員による講座  
7月24日 31日(水)  
午後3時より
- ③ 大和地区まつり文化祭  
大和町うるわしの展示  
10月26、27日(土日)



明治時代の△ト(大和)酒店 (本橋氏提供)



昭和20年 早稲田通りを掃除中



同じ場所に建つ現在のビル

私達の住む大和町には、知らなかったさまざまな歴史があります。発見があり、驚きがあり、それが、私達が今編纂している、大和町うるわし、なのです。

### 本に載せる昔の写真を探しています

昔の写真をお借りできませんか

皆様の御宅に、もし大和町の昔の写真、面白い品物などがあれば、ぜひ今回の本に載せたいと思います。昔のお話を聴かせて頂えませんか

こんな話があったとご存知の方は、ぜひお知らせください。投稿は勿論、お話を伺いに参ります。

これからの大和町は?

歴史を知る事はこれからの大和町を考える事につながります。最終章は大和町の未来をテーマにしました。ですから、未来の町の住民からの小さな子ども達や、小中学生の皆さんからの、町の未来の夢をテーマにした絵や作文も募集していますので随時ふるってご応募下さい。

### 大和は故郷・大和を故郷に

地域の皆さんと一緒に、私達の町の歴史をまとめようと、大和町の歴史編纂委員会が発足して、一年が経ちました。

過去を振り返り、現在を見つめ、未来を創る、そんな気持ちで、いま委員一同は奮戦中です。

この間、皆様からの資料の提供、「春の懇談の集い」への参加・また私達の活動に対する寄付等、御協力を頂いた皆様に、感謝いたします。

今後資料の展示や公開の講座も予定しておりますので、宜しくお願いたします。

編集委員長 木村勝昭



(大和町の歴史に取り組んでいる、歴史を編纂する会の皆さん)

写真前列右から

- 下條文子 委員(野方一丁目・東町会)
- 布瀬川浩一 副委員長(編集長大和町一丁目)
- 近藤敏明 副編集長(大和町一丁目)
- 松澤勇治 副委員長(会計 大和町一丁目)
- 吉光寺久明 委員(大和町一丁目)
- 菊本美登栄 委員(大和町二丁目)

写真後列右から

- 勝岡敏一 委員(庶務 大和町二丁目)
- 木村勝昭 委員長(大和町二丁目)
- 佐藤すみえ 委員(大和町二丁目)
- 友田勝恵 委員(大和町二丁目)
- 涌井友子 委員(大和町二丁目)
- 山崎直明 委員(大和町三丁目)
- 石川久 委員(写真担当 大和町四丁目)

大和町うるわし、歴史編纂委員会への  
ご連絡先は、大和区民活動センター  
運営委員会事務局 勝岡 宛 3339-6125

# INFORMATION

## 花火大会



日時：7月27日(土)  
 夕 6:45 ~2時間  
 場所：四中グランド  
 (雨天の場合：翌日)

真夏の夜を皆さんでお楽しみください。

## 総合防災訓練開催

9月1日 於：大和小学校校庭



中野区が主催する「総合防災訓練」が、今回は9月1日(日)に大和小学校校庭で行われます。

消火器操作、起震車による震度体験、炊出し訓練やふだん見ることの少ない備蓄倉庫の見学なども行う予定です。



## 救命講習

野方消防署では、毎月1回9日を中心として「普通救命講習」を実施しております。

特に震災や風水害等で同時に多数の傷病者が発生したときは、平常時のように救急車を期待することは困難となり、自主的な救護活動が極めて重要となります。このようなときのためにも是非救命講習を受けましょう。お問合せ：野方消防署大和出張所 電話：3338-0119

## 中 ふれあいスペース 四中

- ・日曜開放：8月18日、9月15日
  - ・いけ花クラブ：9月11日(8月休み)
  - ・手芸クラブ：7月27日、9月7日
  - ・家庭科クラブ：8月10日
  - ・囲碁教室：7月21日、8月4・18日
- 体育館は工事の為10月13日まで利用不可

「スカイキッズプログラム」を立上げ、各地の学校や町で、手作り飛行機を楽しく学ぶ教室を開催していきます。そして奥様は、陶芸作家であり、夫の「道楽」の良き理解者でもあります。



世界大会(モンゴル)での一コマ

平成25年度大和区民活動センター運営委員会 役員・委員

- 会長 吉田國臣(一和町会長)  
 副会長 (兼広報部長) 木村勝昭(北協和会長)  
 " 大西 治(東町会長)  
 事業部長 伊藤英男(西部自治会長)  
 経理担当 伊藤栄資(中町会長)  
 総務担当 石津義弘(民生・児童委員)  
 監事 花崎 孝(北協和会)  
 " 八束由紀子(西部自治会)  
 委員 押田義一、高橋幸子(東町会) 布瀬川浩一、吉光寺久明(中町会) 松澤勇治(一和町会) 風間一二三、西山篤臣(北協和会) 山岸松司(西部自治会) 佐久間利彦(青少年育成大和地区委員会) 近藤敏明(民生・児童委員) 井上和昭、関口俊夫(大和地域住民協議会) (敬称略)

## 「ラジオ体操」のご案内

8月5日(月)6時20分~ 於:大和公園  
 テレビでお馴染み多胡肇先生が来ます



主催の「大和公園ラジオ体操会」は全国ラジオ体操連盟・NHK・かんぽ生命から表彰されます。

また、啓明小学校校庭でも「夏休みラジオ体操会」を開催します。(小雨決行)  
 ・日時：7月22日(月)~7月31日(水)  
 午前6:30~(初日、最終日は6:15~)

## 八幡神社礼大祭



八幡神社礼大祭が今年も7月27日(土)28日(日)に開催されます。例年通り、盆踊りや焼きそばなどの模擬店も出ます。

7月27日(土)には大和北公園で北協和会主催のヨーヨー釣り・金魚釣りなど、また、7月20日(土)には啓明公園で東町会・一和町会・中町会主催のスイカ割り大会などの夏まつりイベントが行われる予定です。

同運営委員会は、開設準備会を含め4年目を迎えて、各種地域事業並びに広報活動も皆さまのご協力をいただきながら、軌道に乗りつつあります。今年度は区指定事業を加えて、さらに活発な地域活動を展開してまいります。(新役員・委員は、左表)



総会で挨拶する吉田新会長

## 吉田新会長が就任

大和区民活動センター運営委員会では、第4定期総会が5月16日開催され、矢崎会長の退任により後任として、新会長には、吉田國臣氏(前副会長)が就任しました。

## 大和ギャラリー 展示予定

[大和区民活動センター 1階ロビー]

- ・初夏の絵画展 ~7月20日
- ・大和町歴史資料展 7月21日~8月6日
- ・平和を考える写真展 8月7日~19日
- ・僕(私)の夏休み展 8月20日~25日
- ・写真展(夏編) 8月26日~9月7日
- ・杉の子大和展 9月8日~21日

皆さまの作品出展をお待ちしています。  
 お問合せ：大和区民活動センター 3339-6125



初夏の絵手紙展(大和彩の会・虹の会)

## 「カトレアの会」ご案内

- ・7月29日(月) 手芸、(要事前申込み)
- ・8月5日(月) 今・イキイキ体操 12日(月) 運動・ゲーム
- ・9月2日(月) 今・イキイキ体操 9日(月) 運動・ゲーム



時間：13時30分~15時30分  
 場所：大和区民活動センター 3339-6125



フリーフライト模型飛行機で世界を駆け巡る  
 和田 光信 さん  
 (大和町3丁目在住)



フリーフライトとは、操縦(コントロー)装置を持たずに自由飛行する模型飛行機です。和田さんは、この模型飛行機を駆使し、日本チャンピオンを数回獲得し、世界大会にも数多く出場して、優秀な成績を収めています。和田さんが大和小学校5年生のとき、校庭に降り立ったヘリコプターに感激して以来、手作り飛行機の世界にのめり込んでゆきました。模型飛行機の面白さは、設計から準備、調整を経て大空に舞い上がる、まさに物に生命が宿り、気流を読み、泳ぎまわる時の醍醐味だと和田さんは目を輝かせます。また、国内外を転戦して、

たくさんの人と巡り合えたことも人生の大きな喜びだと微笑みます。

一方、子供たちを対象とした航空教室

「スカイキッズプロ

グラム」を立上げ、各

地の学校や町で、手

作り飛行機を楽しく学

ぶ教室を開催してい

ます。そして奥様は、

陶芸作家であり、夫の

「道楽」の良き理解者

でもあります。